

活動の内容や調べたこと、写真やイラスト

6班の調査の結果わかったことは、①土の用水路の利点は、夏は用水路の水が熱くなりにくいなど、生きものや植物が育ちやすい環境にあること。②コンクリートの用水路は、植物などに水をさえぎられることが少なく、水がたくさん流れること。また、水が土などで汚れにくいことが利点と考えられました。③これらのことから土の用水路はホタルなどの生きものが住みやすく、コンクリートの用水路は農業などの作業のために使われることが多く、生物が住みづらいということがわかりました。〈越戸川〉



★4 瑞穂野地区が私たちやホタルたちがもっと住みやすい環境になるには、私たちだけでなく、地域の人たちの協力が必要だと考えました。そこで、今年は、私たちの活動を地域の人たちにもっと知ってもらうために広報活動に力を入れることにしました。

(1) 1年生が環境のポスターをつくり、文化祭に展示したり、宇都宮市の環境ポスターコンクールに出品する。

(2) 全校生徒へホタル飼育の活動標語を募集する。

(3) 全校生徒へホタル飼育のシンボルマークを募集し、優秀作品を飼育場所に飾る。

(4) シンボルマークと活動標語の優秀作品を看板にしてもらい、学校の周りに置き、地域の人に見てもらう。



★5 地域の河川清掃活動は、今年もし月に1年生が地域の方の指導のもとで行う。

★6 環境省の「こどもホタルンジャー」に応募し、活動の様子を報告する。